



# せいか社協だより

地域で共に助けあい 支えあうまちづくり

VOL.81



東光小学校から学童保育場所“近隣センター”まで、足を骨折した児童の移動援助（ふれあいサポート事業の活動風景）

## 社協だより主な内容

- ☆ふれあいサポート事業をご存知ですか？… 2
- ☆社協会員加入のお願い …………… 3
- ☆北稲八間小地域福祉委員会の取り組み …… 4
- ☆ボランティアセンターコーナー …………… 5
- ☆平成23年度事業報告 …………… 6
- ☆平成23年度収支決算 …………… 7
- ☆平成24年度収支予算 …………… 7
- ☆平成24年度事業計画 …………… 8
- ☆「どんちゃん」活動日記 …………… 8
- ☆地域包括支援センターコーナー …………… 9
- ☆社協デイサービスセンター掲示板 ………10
- ☆相談情報コーナー ……………12
- ☆ご寄付ありがとうございました ………12

## 「地域で共に助けあい 支えあうまちづくり」を 目ざして

精華町社協では、皆さまから寄せられた社協会費を財源として、住民相互が助けあう会員制のサービス「ふれあいサポート事業」を実施しています。

日常生活を営むのに支障があり、何らかの援助を必要としている住民が、住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、これからもサポートしていきます。





# ふれあいサポート事業をご存知ですか？



「ふれあいサポート事業」とは、日常生活を営むのに支障があり、何らかの理由で公的な福祉サービスの利用等が困難なため援助をしてほしい人と、援助をする人が、お互い会員になって助けあう会員制のサービスです。

## 【利用料】

- ・30分あたり350円  
(事前に利用券を購入)
- ・年会費1,000円

## 【利用日時】

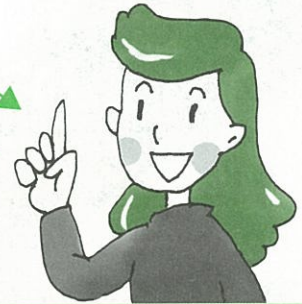
月曜日～金曜日の  
午前9時～午後5時  
(祝日は除く)



利用会員



精華町社協



協力会員



- ①利用の申し込み
- ⑤サービスの提供

- ②利用券の購入
- ⑥利用券の受け渡し

- ③利用券の交付
- ⑦利用券の提出

- ④協力依頼
- ⑧実費弁償の支払い

## 協力会員募集!!

次のような援助を行っています【活動実績】

援助を求めている人のために  
協力会員になりませんか？

### ●家事の手伝い

食事の支度・掃除・産後の家事手伝い  
衣類の衣替え・庭の草引き・花の水やり など

### ●外出時の付き添い

買い物や通院の付き添い など

### ●話し相手

送り迎え

学童保育への送り・保育所の送り迎え など

※1回の活動時間は1～2時間程度。

※主婦の方や定年退職をされた方が、協力会員として活動されています。

## ★★★利用会員の声★★★

“こんなサービスがあったらいいな”  
私の要望を聞いた職員の方が、「ふれあいサ  
ポート事業」を立ち上げて下さったと聞いてい  
ます。

私は「ふれあいサポート事業」が始まった当  
初から利用させていただいています。

病院内での車イス介助や、主治医の先生から  
の説明を聞き家族に伝えることまでを手助け  
していただいています。

今では協力会員との信頼関係  
ができ、通院が楽しみの一こと  
なっています。

ありがとうございます。



奥 敦子さん

【問合せ先】 精華町社協 地域福祉課 電話94-4573



平成24年度

# 社協会員加入のお願い



募集期間：6月15日～11月30日

精華町社協では誰もが安心して暮らせるまちづくりを目ざし、精華町の地域特性を尊重しながら「地域で共に助けあい 支えあうまちづくり」を基本理念として地域福祉活動を推進しています。

今年度は6月から町内の各自治会を通じて新会員の募集と会費納入のお願いをさせていただきます。本会の趣旨をご理解いただき、一人でも多くの方に社協会員になっていただきますようご協力をお願いします。

## 会費の種類

社協会費は1人1口1,000円です。社協活動に特に賛同いただける方は、賛助会員としてご協力をお願いします。

- 普通会员(個人) : 年会費1口以上: 1,000円以上
- 賛助会員(個人) : 年会費3口以上: 3,000円以上
- 法人会員(企業・法人) : 年会費5口以上: 5,000円以上

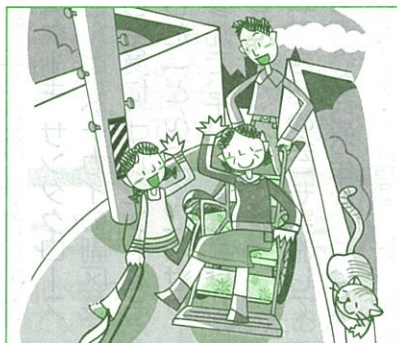


## 会費のつかいみち

昨年度は、4,727,000円の会費を納めていただきました。皆さまから寄せられた会費は地域福祉活動を推進するための貴重な財源となり、次のような事業などに使われています。



小地域福祉委員会活動の推進



ふれあいサポート事業



災害ボランティアセンター運営

7月を会員増強月間として位置付け、次のとおり街頭啓発を実施します。ご協力よろしくお願いします。

- 第1回: 7月6日(金) 午前11時00分～正午
- 第2回: 7月31日(火) 午前11時00分～正午
- 場所: せいかガーデンシティ、  
アルプラザ木津、アピタ精華台店



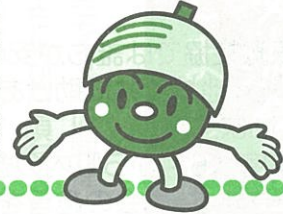
社協では、法人・企業の皆さまにも会員をお願いをしています。「地域福祉の向上に貢献したい」とお考えの企業の皆さまご協力をお願いします。

【問合せ先】 精華町社協 地域福祉課 電話94-4573



# 北稲八間小地域福祉委員会活動 7年目を迎えて

精華町社協では、「地域で共に助けあい支えあつまちづくり」を理念に地域福祉の推進に取り組んでいます。



なかでも自治会ごとの小地域を単位として、住み慣れた地域で、これからも安心して住み続けていけるように、お互い助けあい、見守りあう「小地域福祉委員会活動」を推進しています。

今回は、第1期モデル地区として平成18年度から指定をした、北稲八間小地域福祉委員会の活動を報告します。

北稲八間小地域福祉委員会は、今年で7年目になります。「地域住民の交流の場を作り、世代間を超えた仲間づくり、高齢者の生きがいづくりを進める」ことを目的に活動をしています。

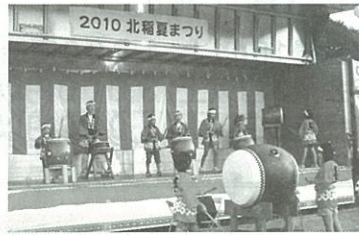
メンバーは、主に自治会の各種団体の代表が参加し、12名で構成しています。

各種団体の横のつながりや連

携を深めていきながら、今年は特に地域住民への広報活動を活発にしていきたいと計画しています。

北稲八間区は、自治活動が盛んなところですが、夏祭りでは、各組（全部で15組）で案山子を作り、人気投票をした

り、各団体が各々に出し物を考え練習し、発表し合います。頭を悩まし、労力も使いますが、そこには、組の人たちや団体の仲間が寄り合う場があります。



三世代の交流を深める活動にも力を入れています。その中で、特に「クリスマス会」は就学前の子どもとその保護者、高齢者の皆さんとボランティアの人達、中には、里帰りを

して参加される方などおられ大変にぎわいました。新しく転入された



方の中には「参加させてもらっていいですか?」と遠慮気に、しかし積極的に参加いただき、その場で参加された方同士が自己紹介し合ったりと、正しく、つながりが広がっていくのが、分かりました。

昨年は高齢者の皆さんの朗読劇、ボランティアのハンドベル演奏、紙芝居、手遊び歌、手作りのクリスマススケキ。サンタクロースの区长さんと、トナカイの副区長さんから全員に、プレゼントをもらいました。「どんちゃん」もサブライズ参加で、子ども達は大はしゃぎでした。

他に、「書き初め会」も実施しています。子供からお年寄りまで、地域のたくさんの人達が、好きな文字を書いて、大きな竹の枝に吊り下げます。そして「とんどさん」に燃やすのです。

「とんどさん」は、区の伝統行事で、村づくり推進委員会が中心となり取り組んでいるものですが、地域住民が参加し、新成人の人達を祝い、「とん



どさん」への点火も担っていただきます。書き初めが天高く舞い上がる様子は、感激です。



定期的には、毎月1回「ふれあいの広場」として集会所を開放し、地域住民の誰もが気軽に集い楽しめるよう開催しています。高齢者ふれあいサロン(いきいきサロン)も月1回開催しています。

参加者の固定化やボランティアの人達の高齢化など課題も多いですが、できるだけ多くの人に参加していただき、「参加して良かった!」楽しかった!」と思っただけできるよう知恵を出し合い、ボランティアの人達もやりがいを持ってるようにしたいと願っています。

できるだけ長く続けていくために、無理せず、できることから進めていくことを大切に活動しています。

北稲八間小地域福祉委員会

代表 島川 久美子

精華町社協は、これからも小地域福祉委員会活動に取り組む地域を応援していきます。





# ボランティアセンターコーナー



ボランティアグループ紹介

**かしのき苑1階にあります!**

ボランティアセンターは、「ボランティア活動をしたい人」「ボランティアを必要としている人」の総合相談窓口です。

## 月曜日

### 朗読「ひびき」

広報「華創」[議会だより]の吹き込みなど希望する方に声の広報をお届けしています。

## 火曜日

### 手話「たけとんぼ」

学生、勤労者で組織しているサークルで、手話を学んで、ろうあ者のよき友となり差別や偏見のない社会にするための活動や学習会を開催しています。

### 点字「たち」

点字に関する学習会を開催するほか、小中学校の点字体験学習に講師としても協力しています。

### テレフォンサービス

一人暮らし高齢者宅へ自宅から電話をし、安否確認やふれあいの声かけをしています。定例会：第1火曜日

## 水曜日

### おもちゃの広場「さくらんぼ」

0歳から3歳までの乳幼児とお母さんが一緒に遊ぶ場として、子どもたちが安全かつ楽しく遊べるようおもちゃの点検や貸出をしています。

### 収集ボランティア「さくらの会」

古切手などを収集・整理し、福祉に役立てる活動をしています。

### 要約筆記「ひまわり」

難聴者や聞こえにくい方々の耳がわりとなって、講演会での要約筆記活動をしています。

### 手話「めばえ」

聴覚障がい者との交流や関係団体が開催する行事に参加したりしています。小中高等学校の手話体験学習に講師としても協力しています。

## 木曜日

### ホーム喫茶「いこい」

喫茶を通して「神の園」入所者との交流・親睦を図っています。

### 古布裁断「はなみづき」

活動場所である「神の園」の入所者向けにおむつのあて布を作っています。

### 調理「あじわい」

一人暮らしの高齢者や障がいのある方に、週一回お届けする配食サービスの昼食づくりをしています。3班編成です。

## 金曜日

### 拡大写本「ばら」

パソコンで文字を拡大し、弱視者や高齢者が活字に親しむ機会をつくるため活動しています。

### 手芸「おてだま」

主に、一人暮らし高齢者への友愛訪問におけるプレゼントを作成しています。

### 古布裁断「こっせん」

寝たきり高齢者向けのおむつのあて布を作っています。根気のある作業ですが、和気あいあいと活動しています。

### 配達ボランティア

調理ボランティアが作ったお弁当を、一人暮らし高齢者宅などへ配達しています。



## 月～土曜日

### デイサービス「かしのき」

デイサービスに来られる高齢者の話し相手や簡単なお手伝いを通して交流・親睦を図っています。

## 月1・2回

### 育児支援「あゆみちゃん」

ボランティアのほとんどが子育て中のお母さんです。お互いに助け合い、困ったときには誰もが気軽にSOSが出せるような活動を心がけています。

## 年2回

### 友愛訪問

一人暮らし高齢者宅へ、手芸ボランティア手作りの品を持参しての訪問をしています。(9月・3月)

## 土日・長期休み

### 障害児課外活動「そら」

障がいを持つ子どもたちが学校のないときでも、充実した時間を過ごすように様々なプログラムを企画・運営しています。

詳しい活動日や時間帯など、上記グループの詳細を知りたい場合は、電話または直接窓口にお越しください。

**【問合せ先】 精華町社協 地域福祉課 電話94-4573**



精華町社協の理念である『地域で共に助けあい 支えあう まちづくり』の実現を目ざし、各種事業に取組みました。  
主な事業結果を紹介します。

## 高齢者・障害者・介護者支援事業

- ①在宅介護者等介護者リフレッシュ事業 (49人)
- ②軽度生活援助事業 (159人)
- ③寝具洗濯乾燥消毒サービス事業 (54人)
- ④外出支援サービス事業 (612人)
- ⑤障害児者移送サービス事業 (191人)
- ⑥紙おむつ等支給事業 (1,448人)
- ⑦訪問理美容サービス事業 (26人)
- ⑧配食サービス事業 (6,211人)
- ⑨通所型介護予防事業 (1,006人)
- ⑩高齢者生きがい活動支援通所事業 (162人)
- ⑪ふれあいテレホンサービス事業 (304人)
- ⑫日常生活用具等貸出事業 (121人)
- ⑬友愛訪問事業 (177人)
- ⑭一人暮らし高齢者等会食交流会 (35人)



## 相談事業

- ①包括的支援事業
  - ・相談者数 (3,514人)
  - ・介護予防ケアマネジメント業務 (2,024人)
  - ・権利擁護業務 (175人)
  - ・包括的・継続的ケアマネジメント業務 (161人)
  - ・出張講座 (14回 396人)
  - ・認知症サポーター養成講座 (8回 233人)
- ②弁護士による無料法律相談 (57人)
- ③司法書士による法律相談 (4人)

## 苦情解決事業

- 福祉サービス苦情解決事業  
 <福祉サービス苦情受付体制>
- ・苦情解決責任者 (事務局長)
  - ・苦情解決担当者 (地域福祉課長並びに在宅福祉課長)
  - ・苦情受付第三者委員 (2名)
- <福祉サービス苦情受付件数>
- ・職員の態度・連携 (2件)
  - ・サービスの内容 (2件)
  - ・連絡・調整不足 (1件)

## 役員体制等

- ①理事・監事・評議員の構成
  - ・理事定数15名
  - ・監事定数2名
  - ・評議員定数37名 (3名欠員)
- ②理事会等の開催状況
  - ・理事会 (6回開催)
  - ・評議員会 (3回開催)

## 地域福祉活動・ボランティア活動

- ①地域福祉活動計画推進委員会 (2回)
- ②会員及び会費納入依頼
  - ・役員による法人・事業所への法人会員入会依頼
  - ・町内商業施設での街頭啓発と入会依頼など
- ③精華町社会福祉大会 (約200人)
- ④地域包括セミナーの開催 (2回 115人)
- ⑤災害ボランティアセンターの設置・運営
  - ・災害ボランティアコーディネーター養成講座
  - ・災害ボランティアコーディネーター視察研修 (22人)
- ⑥災害時相互支援協定に基づく被災地支援活動
  - ・東日本大震災:宮城県内の名取市、七ヶ浜、石巻社協
  - ・台風第12号:和歌山県新宮市社協
- ⑦広報啓発事業
  - ・社協だよりの発行 (4回)
  - ・ホームページの開設
  - ・せいか祭り等での事業啓発、アンケート調査
  - ・せいか社協フェスタ2011 (来場者数約1,000人)
  - ・マスコットキャラクター作成、派遣
- ⑧サロン活動支援事業 (派遣回数16回・45団体へ助成)
- ⑨福祉サービス利用援助事業 (117人)
- ⑩社会福祉団体等助成事業 (61団体)
- ⑪ふれあいサポート事業
  - ・協力会員15人 / 利用会員36人
  - ・のべ活動回数1,090回・活動時間数1,420時間30分
- ⑫小地域福祉委員会活動の推進
  - ・ネットワーク会議 (2回)
- ⑬一人暮らし老人の会「若葉会」の事務局運営
- ⑭ボランティアセンターの設置・運営
  - ・ボランティアセンター運営委員会 (3回開催)
  - ・ボランティア養成講座 (15人)
  - ・精華町ボランティアのつどい (36人)
  - ・ボランティアグループ啓発DVDの放映
- ⑮ボランティアグループ助成事業 (15団体)
- ⑯ボランティア活動基盤整備事業 (機材の整備)
- ⑰ボランティア登録 (595人)

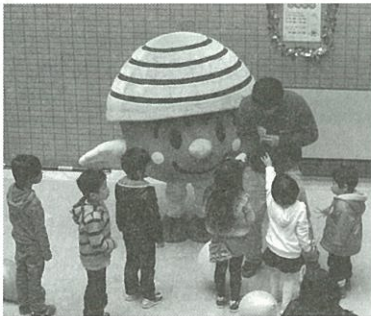


# 社協かつどうに

## (平成23年度事業報告)

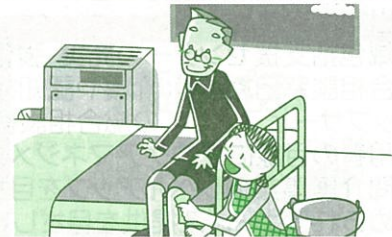
- ①夏休み地域児童福祉活動助成事業 (39自治会)
- ②育児サークルへの支援 (18団体)
- ③親子ふれあい推進事業 (150人)
- ④小中高等学校における福祉体験学習の推進 (9校)

子育て関係



- ①指定居宅介護支援事業 (2,158人)
- ②指定訪問介護事業 (9,195人)
- ③指定介護予防訪問介護事業 (1,661人)
- ④指定通常規模通所介護事業 (6,723人)
- ⑤指定認知症型通所介護事業 (1,976人)
- ⑥指定介護予防通所介護事業 (3,423人)
- ⑦指定障害者居宅介護事業 (687人)

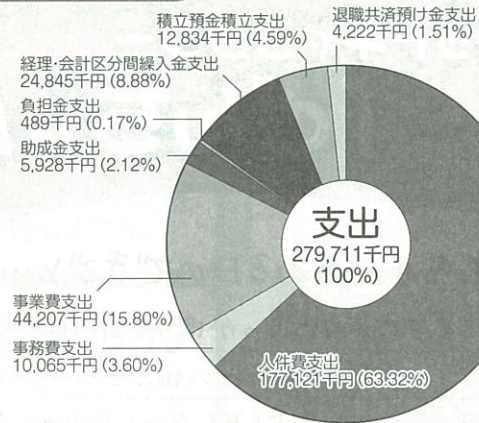
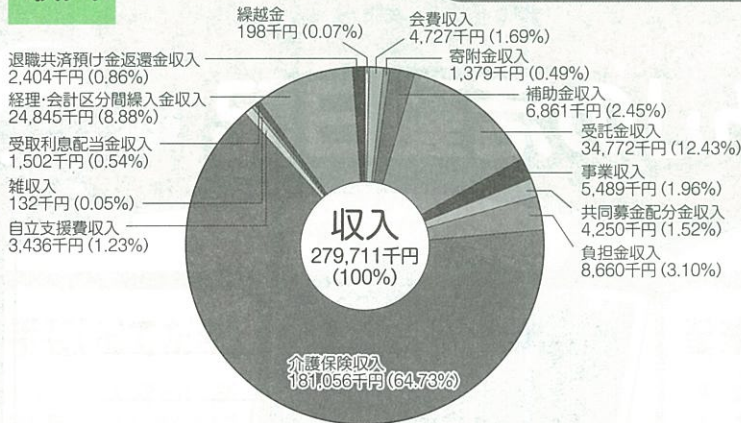
介護保険事業等



### 収入

### 平成23年度決算総額

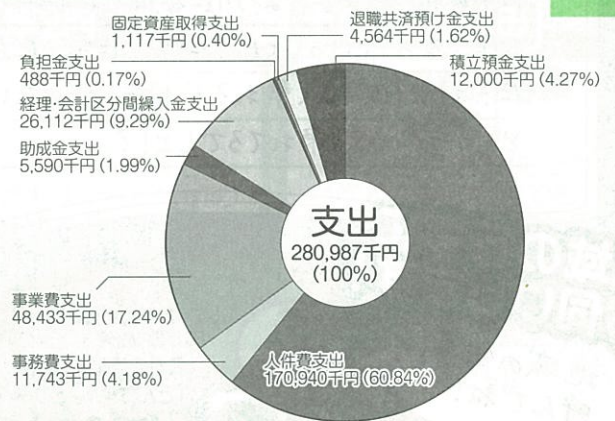
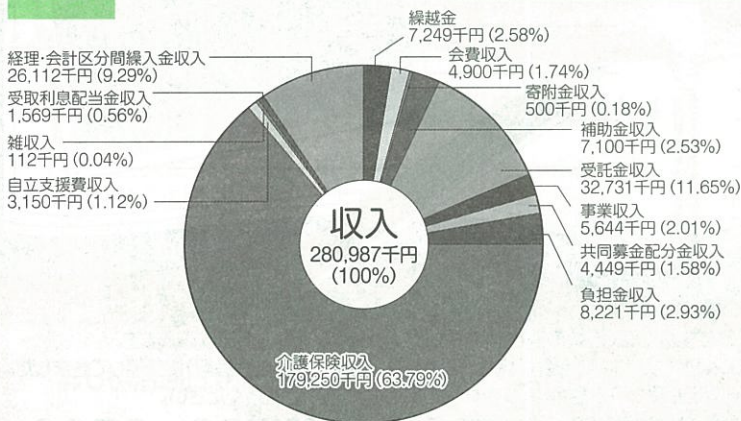
### 支出



### 収入

### 平成24年度予算総額

### 支出





# 平成24年度 事業計画

## ◆基本方針

1. 住民が主役の地域福祉活動を支えていきます。
2. 社協の特性を活かして、利用者の立場に立った在宅生活を支えていきます。
3. 時代の変化に対応して社協の体制づくりをめざします。

## ◆重点目標

1. 職員の資質向上と専門職の確保
2. 経営の安定化に向けた円滑で効率的な法人体制の整備  
経営の安定化に向けた自主財源の確保に尽力し、法人全体として採算を図ることを目的として柔軟に事業を展開します。
3. 小地域福祉活動の発展・強化
4. ボランティアセンター機能の充実  
災害時に備えたセンター機能の強化を旨として平常時から関係団体等と連携を図るとともに、災害ボランティアコーディネーターを養成し、センター機能の充実を旨とします。
5. 社協会員の増強  
法人会員の更なる獲得を旨として会員増強計画を作成し、役職員一丸となり本会の活動を周知するために地域に出向きます。
6. 地域包括支援センターの充実・強化  
総合相談窓口として、介護や認知症の予防、権利擁護をはじめとした高齢者に関する様々な相談に応じ、ワンストップサービスとしての総合相談機能を充実します。
7. 利用者の目線に立つケアマネジメントの継続と情報発信の充実化
8. 訪問介護事業のレベルアップを旨として
9. 求められるサービス提供を旨として  
認知症対応型通所介護については、地域密着型の考えに基づき、利用者及び介護者家族に対しての支援など、内容の充実を図ると共に、積極的な事業啓発を行います。

## マスコットキャラクター

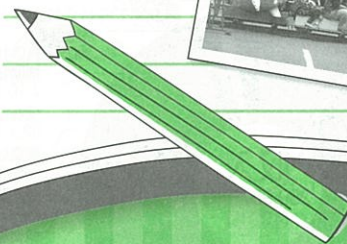
# 「どんちゃん」の活動日記



### どんちゃんのある日のできごと...

精華台二丁目のほっかほっか祭りに災害のボランティアセンターの催しもあったから、ぼくも参加したよ！みんなとしたじゃんけん大会は盛り上ったなあ。

それから、かしのき苑の「ふれあいまつり」にも参加したよ。おまつりに参加している人と仲良くなって、いっしょにミニ鉄道に乗ったんだ！はじめはうまく乗れるかドキドキしたけど、どう？ うまく乗れてるでしょ！？



地域の行事にお伺いします！

地域の行事に呼んでね！



マスコットキャラクター「どんちゃん」は、地域の盛り上げ役として各地域の行事に参加しています。これまでに、高齢者サロン、育児サロン、自治会行事(秋祭り・防災祭り・もちつき大会等)に参加してきました。「どんちゃん」とのふれあいを希望される場合は、まずは次の問合せ先までご連絡ください。

【問合せ】 精華町社協 在宅福祉課 電話98-3526







# 社協デイサービスセンター掲示板

## 家族交流会を 開催しました

平成23年度家族交流会を3月に開催しました。  
今回は、利用者のみなさんが日頃行っているスリ  
ング・マシン体操を家族の方に体験していただきま  
した。

家族の方からは、「普  
段この運動をやってい  
るのはすごいですね。  
私も少ししんどいの  
に、よく頑張っている  
のですね。私も身体  
維持のためにスリ  
ング体操を実践してみ  
たい。」と感想をいた  
だきました。

家族間の意見交換を  
通じて、日頃の介護で  
感じる思いや家庭での  
暮らしなどをお話して  
いただき、介護から離  
れてリフレッシュして  
いただきました。



マシン体操を体験



スリングを使用した運動

## おたっしや倶楽部の 活動紹介

毎週金曜日に開催している、介護保険外の町の  
福祉サービスの一つである『おたっしや倶楽部』の  
活動を紹介します。

一人暮らしなどの理由で普段家に閉じこもりが  
ちになることを防ぐために、交流の場を提供し、仲  
間づくりをしています。

花見外出や料理、スリング体操、創作活動、ゲー  
ム、小学生との交流などを楽しんでいます。

家で一人ではできない手芸や体操なども、みんな  
と一緒に楽しく取り組むことができます。

おたっしや倶楽部で、楽しい時間を一緒に過ごし  
ませんか♪



外出～桜を観に行こう～



料理～よもぎ団子を作ろう～

『おたっしや倶楽部』に参加して、  
生活に何か変化はありましたか？



おたっしや倶楽部  
に来ることが、  
毎週の楽しみ！

職員さんやボ  
ランティアさん  
と話せるのが  
楽しい。

参加募集中

随時、見学を受付けています。  
お気軽にお問合せください！

倶楽部で習った  
折り紙や押し花を  
家でも作って、  
新しい創作活動にも  
チャレンジ!!

スリング運動  
はこしかで  
きないので、  
毎回楽しみ。

【問合せ先】 精華町社協 在宅福祉課 通所介護事業係 電話98-3924





精華町社協では、毎月7名のケアマネジャーが、町内の約180名の日常生活上において介護などが必要となった高齢者の方の支援を行っています。ケアマネジャー一同皆さんがご自宅での生活が続けられるように、地域に根ざした活動に取り組んでいます。



平成23年度実績  
 ☆ご利用者実人数 232名 新規受入件数50名  
 ☆ご利用者のべ人数 2,158名



平成24年度のケアマネジャーのモットー  
**満足していただくケアプラン作成**  
 ~引きだそう 利用者・家族の底力~

## 新任ケアマネジャー紹介



みなさんこんにちは！  
**岩田健**（たけし）です。  
 フットワーク軽く動き回って利用者さん・家族さんの住み良い在宅生活をお手伝いします。よろしくお願ひします。

こんにちは、  
**草川千恵子**です。  
 みなさんの生活と気持ちに寄りそえるように笑顔で対応していきます。どうぞよろしくお願ひします。

**【問合せ先】 精華町社協 在宅福祉課 居宅介護支援事業係 電話98-3398**



## 「ありがとう」の一言がうれしくて

### ホームヘルパーより



訪問介護では日頃ゆつくりと利用者の方に気持ちを伝える機会も少なく活動しています。そこで今回は二人のホームヘルパーの思いを伝えます。

定年退職後、資格を取得し社協に勤めて1年、学んだ事は大きかったです。  
 利用者さんからの心からの「ありがとう」の一言が嬉しく、仕事に喜びを感じ、次頑張ろう！と思えます。まだまだ未熟な私ですが、笑顔の声かけで利用者さんの自立支援を目ざし、日々研鑽していきたいと思っています。

「ありがとう」「また来てや」とおっしゃる言葉を励みにこの仕事をして6年目になります。  
 人の生活には長年培ってきた習慣や個性があり、誰一人として同じ援助の仕方はありません。仕事を始めて日が浅い時は、全て援助する事が仕事であり、役に立ち、喜んで頂けると思っていました。しかし、必要以上の援助は意欲を低下させることに気付いたのです。できることはして頂き、自信や喜びを持ち、意欲的に生活できる、それが自立へつながっていきと思ひます。  
 住み慣れた地域で、その人らしい生活が続けられるよう支援していきたいです。



私たちホームヘルパー15名は、気持ちを一つにして、笑顔と真心でサービスを提供していきます。

**【問合せ先】 精華町社協 在宅福祉課 訪問介護事業係 電話98-3526**



# 相談情報コーナー

●●● 内容に応じて次の相談業務を行っています。相談はすべて無料で秘密厳守します。●●●

相談の種類	相談員	相談日時	相談対象者	相談受付開始日
法律相談	弁護士	第2水曜日 午後1時30分 から午後4時	精華町内に在住・ 在勤している方 ※過去3ヶ月相談を受 けてない方優先	相談日の1週間前 午前8時30分から 受付
介護相談	地域包括支援 センター職員	第3木曜日 午前10時から正午 午後1時から午後4時	精華町内に在住・ 在勤している方	相談日の1週間前 から
ボランティア相談	社協ボランティア コーディネーター	月曜日～金曜日 午前9時から正午 午後1時から午後5時		



相談日が祝日と重なる場合はお休みです。

※相談場所は「かしのき苑」です。

※介護に関する相談は「介護相談」の日以外でも地域包括支援センターで随時お受けしています。

## 第3次精華町地域福祉活動計画を 策定しています

地域福祉活動計画は、精華町が策定した地域福祉計画と連携・協働し、地域住民及び福祉・保健などの関係団体や事業者が、地域福祉推進に主体的に関わるための具体的な活動の計画です。

つまり、地域住民やボランティア、当事者などが主体的に参加し、地域社会を基盤にして進めていく地域福祉を、どのように推進していくかをまとめたものです。

精華町社会福祉協議会では、平成19年度に第2次精華町地域福祉活動計画を策定し、平成20年度から平成24年度までの5年間の推進計画を定め、地域住民や関係機関と連携・協働し、各事業に取り組んでいるところです。

今年度は、現在の計画期間の最終年度を迎えるため、さらに5年間(平成25年度から平成29年度)の活動計画を策定するための年度として位置付けています。

住みよい地域社会は、住民の参加・協力なしでは実現しません。

この計画の策定に向けて、小地域福祉委員会活動やサロン活動、ボランティア活動などを通して、多くの皆さまの参加をお願いします。

また、アンケート調査を予定していますので、ご協力をお願いします。



☆発行日 平成24年6月15日

☆発行 (福)精華町社会福祉協議会  
京都府相楽郡精華町南稲八妻砂留22番地1  
精華町地域福祉センター「かしのき苑」内  
TEL 0774-94-4573  
FAX 0774-93-2278

E-mail shakyou-npo@town.seika.kyoto.jp

URL <http://www.kyoshakyo.or.jp/seika/>

ご寄付ありがとうございました

(個人) 綾部 敬子

匿名2名

(団体) アピタ精華台店

(順不同・敬称略)

